貸借対照表

公益財団法人　日本美術院

令和３年３月３１日現在

（単位:円）

科目	当年度	前年度	増減
Ⅰ 資産の部			
1．流動資産			
現金預金	20,287,767	27,179,231	△ 6,891,464
預り金・預金	762,664	794,465	△ 31,801
商品	3,490,094	3,423,543	66,551
流動資産合計	24,540,525	31,397,239	△ 6,856,714
2．固定資産			
(1) 基本財産			
土地	8,209,500	8,209,500	0
建物	273,197,598	280,671,084	△ 7,473,486
建物付属設備	2,520,610	3,780,903	△ 1,260,293
定期預金	120,000,000	100,000,000	20,000,000
債券	910,012,643	930,025,848	△ 20,013,205
基本財産合計	1,313,940,351	1,322,687,335	△ 8,746,984
(2) 特定資産			
退職給与引当預金	9,780,000	11,390,000	△ 1,610,000
各所修繕引当預金	33,000,000	37,000,000	△ 4,000,000
記念事業積立預金	14,000,119	12,000,000	2,000,119
特定資産合計	56,780,119	60,390,000	△ 3,609,881
(3) その他固定資産			
美術品・資料	162,629,000	161,629,000	1,000,000
電話加入権	80,000	80,000	0
その他固定資産合計	162,709,000	161,709,000	1,000,000
固定資産合計	1,533,429,470	1,544,786,335	△ 11,356,865
資産合計	1,557,969,995	1,576,183,574	△ 18,213,579
Ⅱ 負債の部			
1．流動負債			
預り金	154,332	225,748	△ 71,416
流動負債合計	154,332	225,748	△ 71,416
2．固定負債			
退職給与引当金	9,780,000	11,390,000	△ 1,610,000
各所修繕引当金	33,000,000	37,000,000	△ 4,000,000
固定負債合計	42,780,000	48,390,000	△ 5,610,000
負債合計	42,934,332	48,615,748	△ 5,681,416
Ⅲ 正味財産の部			
1．指定正味財産	0	0	0
2．一般正味財産	1,515,035,663	1,527,567,826	△ 12,532,163
（うち基本財産への充当額）	(1,313,940,351)	(1,322,687,335)	(△ 8,746,984)
（うち特定資産への充当額）	(56,780,119)	(60,390,000)	(△ 3,609,881)
正味財産合計	1,515,035,663	1,527,567,826	△ 12,532,163
負債及び正味財産合計	1,557,969,995	1,576,183,574	△ 18,213,579

正味財産増減計算書

公益財団法人 日本美術院

令和２年４月１日から令和３年３月３１日まで

（単位:円）

科目	当年度	前年度	増減
Ⅰ 一般正味財産増減の部			
1．経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[12,145,016]	[12,181,444]	[△ 36,428]
基本財産受取利息	12,145,016	12,181,444	△ 36,428
資料公開事業収益	[1,670,380]	[2,069,300]	[△ 398,920]
貸出料収益	1,427,700	1,848,300	△ 420,600
企画料等	190,000	177,000	13,000
雑収益	52,680	44,000	8,680
展覧会事業収益	[36,162,516]	[54,507,702]	[△ 18,345,186]
院展収益	(17,109,720)	(28,098,418)	(△ 10,988,698)
出品料収益	3,880,000	4,750,000	△ 870,000
入場料収益	2,016,588	3,886,950	△ 1,870,362
図書・絵葉書の売り上げ代	7,811,232	15,481,194	△ 7,669,962
企画料等	3,401,900	3,919,050	△ 517,150
雑収益	0	61,224	△ 61,224
春の院展収益	(19,052,796)	(26,409,284)	(△ 7,356,488)
出品料収益	5,608,000	5,800,000	△ 192,000
入場料収益	51,000	39,000	12,000
図書・絵葉書の売り上げ代	6,631,360	14,654,134	△ 8,022,774
企画料等	6,762,436	5,916,150	846,286
雑収益	0	0	0
受取会費	[19,929,230]	[21,730,000]	[△ 1,800,770]
受取賛助会員会費	19,929,230	21,730,000	△ 1,800,770
受取寄附金	[25,268,297]	[20,348,409]	[4,919,888]
一般寄附金	23,268,297	18,348,409	4,919,888
特別寄附金	2,000,000	2,000,000	0
受取協賛金	[0]	[0]	[0]
受取協賛金	0	0	0
雑収益	[3,005,575]	[5,094]	[3,000,481]
受取利息	4,575	5,094	△ 519
雑収益	3,001,000	0	3,001,000
経常収益計	98,181,014	110,841,949	△ 12,660,935
(2) 経常費用			
美術の調査研究資料収集・公開事業費	[5,573,228]	[6,657,572]	[△ 1,084,344]
美術の調査研究資料収集・公開事業費	(5,573,228)	(6,657,572)	(△ 1,084,344)
給与手当	1,426,486	1,605,675	△ 179,189
臨時傭賃金	1,123,218	1,466,083	△ 342,865
福利厚生費	7,500	7,500	0
旅費交通費	334,532	649,007	△ 314,475
通信運搬費	86,380	94,936	△ 8,556

消耗品費	71,923	144,928	△ 73,005
修繕費	86,702	0	86,702
印刷製本費	94,550	0	94,550
写真撮影費	109,340	91,156	18,184
研究・講演会費	50,440	200,000	△ 149,560
光熱水料費	654,837	788,912	△ 134,075
賃借料	25,855	25,855	0
保険料	211,581	248,375	△ 36,794
諸謝金	0	0	0
租税公課	71,403	76,445	△ 5,042
ビル管理費	1,190,821	1,245,404	△ 54,583
雑費	27,660	13,296	14,364
展覧会事業費	[89,426,892]	[102,229,398]	[△ 12,802,506]
院展支出	(57,845,015)	(63,136,471)	(△ 5,291,456)
給与手当	14,262,859	16,056,754	△ 1,793,895
臨時傭賃金	10,301,436	7,755,440	2,545,996
福利厚生費	75,000	75,000	0
旅費交通費	643,085	1,203,614	△ 560,529
通信運搬費	731,701	1,351,286	△ 619,585
消耗品費	719,235	837,441	△ 118,206
修繕費	48,469	0	48,469
会場費	5,333,775	4,539,970	793,805
宣伝費	5,134,630	3,382,278	1,752,352
印刷製本費	1,076,009	1,471,724	△ 395,715
図書等原価費	9,317,715	12,244,545	△ 2,926,830
表装費	71,500	70,200	1,300
写真撮影費	2,115,900	2,167,495	△ 51,595
賞金	3,000,000	3,400,000	△ 400,000
光熱水料費	363,798	438,284	△ 74,486
賃借料	258,552	258,552	0
保険料	2,141,969	2,483,750	△ 341,781
諸謝金	0	56,441	△ 56,441
レセプション開催費	0	2,881,756	△ 2,881,756
租税公課	783,227	840,895	△ 57,668
ビル管理費	661,566	691,891	△ 30,325
雑費	804,589	929,155	△ 124,566
春の院展支出	(31,581,877)	(39,092,927)	(△ 7,511,050)
給与手当	11,411,887	12,845,403	△ 1,433,516
臨時傭賃金	979,960	1,136,532	△ 156,572
福利厚生費	60,000	60,000	0
旅費交通費	477,643	928,118	△ 450,475
通信運搬費	739,981	771,291	△ 31,310
消耗品費	575,389	714,451	△ 139,062
修繕費	38,534	0	38,534
会場費	126,940	0	126,940
宣伝費	3,180,635	3,324,706	△ 144,071
印刷製本費	179,982	253,352	△ 73,370
図書等原価費	6,204,197	8,906,650	△ 2,702,453

表装費	71,500	71,500	0
写真撮影費	2,106,080	2,163,307	△ 57,227
賞金	1,700,000	1,600,000	100,000
光熱水料費	291,039	350,627	△ 59,588
賃借料	206,842	206,842	0
保険料	1,692,652	1,986,999	△ 294,347
レセプション開催費	0	2,127,696	△ 2,127,696
租税公課	569,620	611,560	△ 41,940
ビル管理費	529,254	553,513	△ 24,259
雑費	439,742	480,380	△ 40,638
助成事業費	[1,000,000]	[1,000,000]	[0]
奨学金支出	(1,000,000)	(1,000,000)	(0)
奨学金	1,000,000	1,000,000	0
管理費	[5,878,573]	[11,245,679]	[△ 5,367,106]
間接費	(5,878,573)	(11,245,679)	(△ 5,367,106)
給料手当	1,426,486	1,605,675	△ 179,189
退職給付費用	0	0	0
福利厚生費	7,500	7,500	0
委託費	250,440	0	250,440
会議費	64,924	67,756	△ 2,832
旅費交通費	246,179	658,959	△ 412,780
通信運搬費	754,232	780,168	△ 25,936
消耗品費	71,923	89,306	△ 17,383
修繕費	19,267	0	19,267
印刷製本費	357,940	1,035,532	△ 677,592
光熱水料費	145,519	175,314	△ 29,795
賃借料	25,855	25,855	0
保険料	211,581	248,375	△ 36,794
諸謝金	829,120	1,686,436	△ 857,316
諸会費	594,380	591,196	3,184
ビル管理費	264,627	276,756	△ 12,129
慶弔費	120,000	3,434,546	△ 3,314,546
一般寄附金	0	0	0
雑費	488,600	562,305	△ 73,705
付属設備減価償却額	[1,260,293]	[1,260,293]	[0]
建物減価償却額	[7,473,486]	[7,473,486]	[0]
退職給与引当金繰入額	[1,087,500]	[1,360,000]	[△ 272,500]
各所修繕引当金繰入額	[0]	[0]	[0]
経常費用計	111,699,972	131,226,428	△ 19,526,456
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 13,518,958	△ 20,384,479	6,865,521
損益評価等計		0	0
当期経常増減額	△ 13,518,958	△ 20,384,479	6,865,521
2．経常外増減の部			
(1) 経常外収益			0
その他固定資産受贈額	[1,000,000]	[800,000]	[200,000]
基本財産評価益	[22,270]	[22,270]	[0]
経常外収益計	1,022,270	822,270	200,000
(2) 経常外費用			0

基本財産評価損	[35,475]	[35,475]	[0]
経常外費用計	35,475	35,475	0
当期経常外増減額	986,795	786,795	200,000
当期一般正味財産増減額	△ 12,532,163	△ 19,597,684	7,065,521
一般正味財産期首残高	1,527,567,826	1,547,165,510	△ 19,597,684
一般正味財産期末残高	1,515,035,663	1,527,567,826	△ 12,532,163
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額		0	0
指定正味財産期首残高		0	0
指定正味財産期末残高		0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	1,515,035,663	1,527,567,826	△ 12,532,163

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品は、総平均法に基づく原価方式を採用している。

(2) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的債券 ・・・・・・・・・・・・・・・・・償却原価法(定額法)によっている。

上記以外で市場価値のある債券 ・・・・・・期末時の市場価格等に基づく時価法によっている。

(3) 基本財産・土地の評価方法

受贈簿価により計上している。

(4) 固定資産の減価償却の方法

建物 ・・・・・・・・・・・・・・定額法によっている。

建物付属設備・・・・・・・定額法によっている。

(5) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・・・当期末における退職給付債務に基づき計上している。

(6) リース取引の処理方法

賃貸借取引に準じた処理によっている。

(7) 消費税等の会計処理

税込処理によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科　　目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
預　　金	100,000,000	20,000,000	0	120,000,000
有価証券	930,025,848	22,270	20,035,475	910,012,643
土　　地	8,209,500	0	0	8,209,500
建　　物	280,671,084	0	7,473,486	273,197,598
建物付属設備	3,780,903	0	1,260,293	2,520,610
小　　計	1,322,687,335	20,022,270	28,769,254	1,313,940,351
特定資産				
退職金引当資産	11,390,000	1,087,500	2,697,500	9,780,000
各所修繕引当資産	37,000,000	0	4,000,000	33,000,000
特定費用準備資金 (記念事業積立資金)	12,000,000	2,000,119	0	14,000,119
小　　計	60,390,000	3,087,619	6,697,500	56,780,119
合　　計	1,383,077,335	23,109,889	35,466,754	1,370,720,470

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科　　目	当期末残高	うち指定正味財産からの充当額	うち一般正味財産からの充当額	うち負債に対応する額
基本財産				
預　　金	120,000,000	0	120,000,000	0
有価証券	910,012,643	0	910,012,643	0
土　　地	8,209,500	0	8,209,500	0
建　　物	273,197,598	0	273,197,598	0
建物付属設備	2,520,610	0	2,520,610	0
小　　計	1,313,940,351	0	1,313,940,351	0
特定資産				
退職金引当資産	9,780,000	0	9,780,000	9,780,000
各所修繕引当資産	33,000,000	0	33,000,000	33,000,000
特定費用準備資金（記念事業積立資金）	14,000,119	0	14,000,119	14,000,119
基本財産戻入積立資産	0	0	0	0
減価償却引当資産	0	0	0	0
小　　計	56,780,119	0	56,780,119	56,780,119
合　　計	1,370,720,470	0	1,370,720,470	56,780,119

4. 担保に供している資産

該当なし。

5. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科　　目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産			
建　　物	415,193,832	141,996,234	273,197,598
建物付属設備	126,029,696	123,509,086	2,520,610
合　　計	541,223,528	265,505,320	275,718,208

6. 資金の範囲について

現金および預金である。なお、前期末および当期末残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科　　目	前期末残高	当期末残高
現金　預金	27,179,231	20,287,767
合　　計	27,179,231	20,287,767
預り金	794,465	762,664
合　　計	794,465	762,664
次期繰越収支差額	27,973,696	21,050,431

7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び該当債権の当期末残高

該当なし。

8. 保証債務等の偶発債務

該当なし。

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

該当なし。

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当なし。

11. 関連当事者との取引の内容

該当なし。

12. 重要な後発事象

該当なし。

財　産　目　録

公益財団法人　日本美術院

令和３年３月３１日現在

（単位：円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金　額
（流動資産）				
	現　金	手元保管	運転資金として	(368,296)
	預　金			(19,919,471)
	普通預金	三井住友信託銀行・上野１	運転資金として	17,303,355
	普通預金	京都銀行・聖護院	運転資金として	1,336,493
	普通預金	三井住友信託銀行・上野４（賛助）	運転資金として	0
	普通預金	三井住友銀行・上野（賛助）	運転資金として	859,270
	当座預金	ゆうちょ銀行・当座１（賛助）	運転資金として	274,209
	普通預金	ゆうちょ銀行・普通２	販売品売り上げ金	145,341
	普通預金	大和ネクスト銀行	運転資金として	803
	預り金・預金			(762,664)
	普通預金	ゆうちょ銀行・普通１	源泉徴収所得税の支払預り金、他として	149,624
	普通預金	ゆうちょ銀行・普通２	販売品送料の預り金として	4,810
	普通預金	三井住友信託銀行・上野２	社会保険料の支払預り金として	608,230
	商　品		公2・展覧会事業の在庫である。	(3,490,094)
流動資産合計				24,540,525
（固定資産）				
基本財産				(1,313,940,351)
	土地	1085.53㎡ 台東区谷中4丁目2-8	公益目的保有財産であり、展覧会事業(美術の調査研究事業と共用)に使用	8,209,500
	建物	1190㎡　地上3階建 台東区谷中4丁目2-8	公益目的保有財産であり、展覧会事業(美術の調査研究事業と共用)に使用	273,197,598
	建物付属設備		公益目的保有財産であり、展覧会事業(美術の調査研究事業と共用)に使用	2,520,610
	定期預金	三井住友信託銀行・上野（08）	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業共用の財源として使用	120,000,000
	債券	外債・大和証券	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業共用の財源として使用	100,000,000
	債券	外債・野村證券	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業共用の財源として使用	100,000,000
	債券	国債・SMBC日興証券	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業共用の財源として使用	109,977,307
	債券	社債・大和証券	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業共用の財源として使用	180,000,000
	債券	社債・SMBC日興証券	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業共用の財源として使用	100,000,000
	債券	社債・野村証券	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業共用の財源として使用	100,000,000
	債券	社債・みずほ証券	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業共用の財源として使用	220,035,336
特定資産				(56,780,119)
	退職給与引当預金			9,780,000
	定期預金	三井住友信託銀行・上野（08）	従業員に対する退職金の支払用	6,707,500
	普通預金	三井住友信託銀行・上野１	従業員に対する退職金の支払用	3,072,500
	各所修繕引当預金	定期：三井住友信託銀行・上野(06.08)	大規模修繕の支払いに備えたもの	33,000,000
	記念事業積立預金	普通：三井住友信託銀行・上野３	記念事業展覧会に備えたもの	14,000,119
その他固定資産				(162,709,000)
	美術品・資料		資料収集・調査研究・公開事業の用に供用	162,629,000
	電話加入権			80,000
固定資産合計				1,533,429,470
資産合計				1,557,969,995
（流動負債）				
	預り金	源泉徴収所得税等	源泉徴収所得税等の支払預り金として	149,522
	預り金	販売品送料	販売品送料の預り金として	4,810
流動負債合計				154,332
（固定負債）				
	退職給与引当金		従業員に対する退職金の支払用	9,780,000
	各所修繕引当金		大規模修繕の支払いに備えたもの	33,000,000
固定負債合計				42,780,000
負債合計				42,934,332
正味財産				1,515,035,663

監　査　報　告　書

令和３年５月１７日

公益財団法人日本美術院
　理事長　田　渕　俊　夫　　殿

公益財団法人日本美術院

監　事　小山　硬　

監　事　西巻　茂　

私たち監事は、令和２年度（令和２年４月１日～令和３年３月３１日）における公益財団法人日本美術院の業務及び会計についての監査を行いましたので、その結果について次のとおり報告します。

１．監査の方法

（１）会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検証した。

（２）業務監査について、理事会並びにその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検証した。

２．監査意見

（１）貸借対照表、正味財産増減計算書並びに財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示していると認める。

（２）事業報告書の内容は、真実であると認める。